

【がん種】 [乳癌](#)
【レジメン名】 FEC100
【登録番号】 100116
【1コースの期間】 3週間
【総コース数】 術前・術後補助:6コースまで(エピルピシン生涯投与量900mg/m2まで)
【催吐性リスク】 高度:FEC
【抗がん剤の組織障害性】 ビシカント(起壊死性):エピルピシン、イリタント(炎症性):エンドキサン、5-FU
【投与量に制限のある薬剤】 エピルピシン:生涯に900mg/m2まで
【主な有害事象】 白血球減少、好中球数減少、貧血、血小板数減少、疲労、間質性肺炎、心不全、悪心、嘔吐、食欲不振、口腔粘膜炎、味覚異常、下痢、便秘、脱毛、血管炎、出血性膀胱炎、赤～黄色尿

【必要な検査】 編集中
【根拠論文】 J Clin Oncol 19:602-611, 2001.

【点滴の時間】 [day1]2時間50分
【費用】 編集中
【その他】 エンドキサン:調製後6時間以内に投与を終了する.

Rp	薬剤名	量	投与方法	投与時間	投与日							
					1	2	3	4	...	21		
1	生理食塩液 250mL	1 B	メイン	キープ&フラッシュ	○							
2	生理食塩液 250mL プロイメンド点滴静注用 150mg	1 B 1 V	側管	30分	○							
3	生理食塩液 100mL アロキン静注 0.75mg デカドロン注射液 1.65mg/0.5mL デカドロン注射液 6.6mg/2mL	1 B 1 V 2 A 1 V	側管	30分	○							
4	生理食塩液 100mL エピルピシン塩酸塩注射液「NK」	1 B 100 mg/m2	側管	全開	○							
5	生理食塩液 100mL 注射用エンドキサン	1 B 500 mg/m2	側管	30分	○							
6	生理食塩液 100mL 5-FU注	1 B 500 mg/m2	側管	全開	○							
7	デカドロン錠 4mg	1 錠/回	内服	1日2回朝食後		○						
8	デカドロン錠 4mg	2 錠/回	内服	1日2回朝食後			○	○				